

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 奈良県天理市
本事業の担当部局名 健康福祉部福祉政策課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業							
区分		重点メニュー							
関連事業メニュー		1.2.5 地域の結婚支援ボランティア・事業者等を活用した伴走型結婚支援の充実							
個別事業名		天理市少子化・孤独孤立対策等応援事業（結婚ボランティアを活用した伴走支援）				新規／継続 （一般財源での実施も含む）	継続		
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	令和4年度	
総事業費（A）（円）		1,349,800		寄付金その他の収入予定額（B）（円）		0		差引額（A-B）（円）	1,349,800
対象経費支出予定額（円） ※補助率を乗じる前の額		1,349,800							
費用内訳（円）	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費		
	総事業費	0	0	0	0	0	7,000		
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	7,000		
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0		
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計		
	総事業費	1,342,800	0	0	0	0	1,349,800		
	対象経費支出予定額	1,342,800	0	0	0	0	1,349,800		
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0		
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。							
	自治体における少子化対策の全体像及びその中の本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 地域ぐるみで支え合い、安心して結婚・出産・子育てを行える環境を整えるため、過年度に引き続き少子化・核家族化による子育て世帯の孤立対策として保育施設等における待機児童の解消対策、結婚支援等ボランティアの養成、相談業務を行う。また令和5年度新たに認定した「ハロパト天理応援団」と協働での婚活イベントを年2回実施するほか、地元大学協力のもと若い世代の結婚や就労に関する考えのヒアリングを行う。 <本個別事業の位置付け> 天理市第6次総合計画、第2期天理市まち・ひと・しごと創生総合戦略に「安心して結婚・出産・子育てができる環境の充実」として事業を計画し、実現に努めている。その一環として市民の方からボランティアを発掘・育成をし、企業や店舗等とも協働しながら、世代・性別など関係なく課題を抱えた人たちが「支え合いのまちづくり」を通して希望を持てる地域社会の実現を目指すものである。						
個別事業の内容	番号	項目	内容						
	1	結婚等支援ボランティアの養成及び相談支援体制の構築	令和4～6年度に続き結婚や子育て等の相談やイベントを行うボランティアを募集し、第1期から第3期までの講座の録画を再編集したもののアーカイブ配信（12講座程度）を行う。内容は相談技法や婚活イベント、個人情報、少子化の現状、未婚者の恋愛・結婚事情、女性活躍等。また月に一度の個別相談会を行い、希望者は登録し、登録者同士でのマッチングを行う。						
	2								
	3								
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組（ステップアップ）> ・ボランティア養成はこれまでの養成講座のアーカイブ配信で対応する。								

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	安心して子供を産み育てられると感じる市民の割合		%	40 (R11年度)	35.9 (R6年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.17 (R5年)	
	婚姻件数		件	206 (R5年)	
	婚姻率			3.32 (R5年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	ボランティアの登録者数	人	23 (R7年度)	20 (R6年度)
	②	相談件数	件	70 (R7年度)	47 (R6年10月末)
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	70 (R7年度)	---
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	70 (R7年度)	---
	③	結婚・妊娠・出産・子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	70 (R7年度)	---
	④	個別相談者の引き合わせ数	組	15 (R7年度)	10 (R6年12月)
	⑤	ボランティアの支援を受けた人の満足度	%	90 (R7年度)	90 (R6年12月)
	⑥				
	⑦				
	⑧				

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 奈良県天理市
本事業の担当部局名 健康福祉部福祉政策課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分		一般メニュー						
関連事業メニュー		1.1.3 出合いの機会・場の提供に関する取組						
個別事業名		天理市少子化・孤独孤立対策等応援事業(出合いの機会の提供)				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	令和4年度
総事業費(A)(円)		1,457,200		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	1,457,200
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		1,457,200						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	1,457,200	0	0	0	0	1,457,200	
	対象経費支出予定額	1,457,200	0	0	0	0	1,457,200	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 地域ぐるみで支え合い、安心して結婚・出産・子育てを行える環境を整えるため、過年度に引き続き少子化・核家族化による子育て世帯の孤立対策として保育施設等における待機児童の解消対策、結婚支援等ボランティアの養成、相談業務を行う。また令和5年度新たに認定した「ハロパト天理応援団」と協働での婚活イベントを年2回実施するほか、地元大学協力のもと若い世代の結婚や就労に関する考えのヒアリングを行う。 <本個別事業の位置付け> 天理市第6次総合計画、第3期天理市まち・ひと・しごと創生総合戦略に「安心して結婚・出産・子育てができる環境の充実」として事業を計画し、実現に努めている。その一環として市民の方からボランティアを発掘・育成をし、企業や店舗等とも協働しながら、世代・性別など関係なく課題を抱えた人たちが「支え合いのまちづくり」を通して希望を持てる地域社会の実現を目指すものである。					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	婚活イベント、スキルアップセミナーの開催	令和5・6年度に引き続き、地域に密着した婚活イベント(2回)を行う。イベントの前には男女ごとに応募者全員へオンラインにて服装や立ち振る舞いなどのスキルアップセミナーを開催し、イベントへのモチベーション、自信につなげる。イベント後はマッチングした人もそうでない人も相談室への登録を促し、フォローを行う。チラシ、市ホームページ、なら結婚応援団ホームページ、インスタグラムにて事前広報、周知を行う。					
	2							
	3							
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> ・結婚等支援ボランティアの組織化、ネットワーク化により本事業を継続化させるため、新たなNPO法人を設立し、本市が現在業務を委託しているNPO法人日本結婚教育協会指導のもと事業を行い、令和9年度以降の自立に導く。							

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	安心して子供を産み育てられると感じる市民の割合		%	40 (R11年度)	35.9 (R6年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.17 (R5年)	
	婚姻件数		件	206 (R5年)	
	婚姻率			3.32 (R5年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	イベント参加者数	人	30 (R7年度)	28 (R6年度)
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	70 (R7年度)	---
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	70 (R7年度)	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	70 (R7年度)	---
	④	イベントでの引き合わせ数	組	25 (R7年度)	17 (R6年12月)
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 奈良県天理市
本事業の担当部局名 健康福祉部福祉政策課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分		一般メニュー						
関連事業メニュー		1.1.2 結婚支援ボランティア等に関する取組						
個別事業名		天理市少子化・孤独孤立対策等応援事業（結婚を応援する民間団体の募集）				新規／継続 （一般財源での実施も含む）	継続	
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	令和4年度
総事業費（A）（円）		700,000		寄付金その他の収入予定額（B）（円）		0	差引額（A-B）（円）	700,000
対象経費支出予定額（円） ※補助率を乗じる前の額		700,000						
費用内訳（円）	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	700,000	0	0	0	0	700,000	
	対象経費支出予定額	700,000	0	0	0	0	700,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中の本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 地域ぐるみで支え合い、安心して結婚・出産・子育てを行える環境を整えるため、過年度に引き続き少子化・核家族化による子育て世帯の孤立対策として保育施設等における待機児童の解消対策、結婚支援等ボランティアの養成、相談業務を行う。また令和5年度新たに認定した「ハロパト天理応援団」と協働での婚活イベントを年2回実施するほか、地元大学協力のもと若い世代の結婚や就労に関する考えのヒアリングを行う。 <本個別事業の位置付け> 天理市第6次総合計画、第3期天理市まち・ひと・しごと創生総合戦略に「安心して結婚・出産・子育てができる環境の充実」として事業を計画し、実現に努めている。その一環として市民の方からボランティアを発掘・育成をし、企業や店舗等とも協働しながら、世代・性別など関係なく課題を抱えた人たちが「支え合いのまちづくり」を通して希望を持てる地域社会の実現を目指すものである。					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	婚活を応援する民間団体の募集、情報交換会の開催	令和5年度新たに市より認定した事業にご理解・ご協力いただける企業・各種団体である「ハロパト天理応援団」の新規募集のための訪問活動と、情報交換・交流の場として定期的に地域部会を開催する。また今年度新たに講座を修了されたボランティアと「ハロパト天理応援団」となった団体の認定式を行う。また一般市民の方、地元大学の学生も参加することで多世代、多職種で地域づくりを推進することのイメージづくりに導く。					
	2							
	3							
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組（ステップアップ）>							
・地元大学協力のもと結婚に対する意識調査を実施、地域部会にて報告を行うことで若い世代が暮らし働きたいまちにするためにできることを考える機会にする。								

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	安心して子供を産み育てられると感じる市民の割合		%	40 (R11年度)	35.9 (R6年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.17 (R5年)	
	婚姻件数		件	206 (R5年)	
	婚姻率			3.32 (R5年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	ハロパト天理応援団の登録団体数	団体	75 (R7年度)	68 (R6年10月末)
	②	地域部会(情報交換会)参加者数	人	200 (R7年度)	180 (令和6年度)
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	90 (令和7年度)	-
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	③	結婚・妊娠・出産・子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	④				
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				